

# 1. 2年生・進路講話

～進学指導重点校事業～

12月11日（月）7限・総合学習の時間に、「将来の進路の選び方」として大学ジャーナリスト・大学イノベーション研究所所長山内太地先生より講演をいただきました。笑いを交えながらもどんどん引き込まれていく内容に、参加生徒たちは多くの刺激を受ける時間となりました。参観いただきました保護者の方も、ありがとうございました。



## 【 生徒の感想より（抜粋） 】

・文系だから理系の勉強はしなくていい、理系だから文系の勉強をしなくていいと考えるのではなく、どの教科もしっかり勉強しなければならないと思いました。将来、今ある仕事はAIに任されて人は必要なくなるかもしれないけど、その分私たちは楽しい、自分の好きな仕事ができるようになるので、自分に合っている、好きな仕事を見つけないかと思いました。

・講話を聞いて、私は今、下りのベルトコンベアーに乗ろうとしていることがよくわかったし、将来の夢を簡単に決めるのではなくて、自分のやりたいこと、社会に必要とされているものを考えなければいけないことがわかりました。今日から、制服で15分勉強します！

・私は国公立無理かも…と思って、一旦私立大学を目指したけど、きっと私と同じことを思って、同じことをする人は他にもたくさんいると思うと、自分のレベルの中で勉強しても面白くないと思いました。これからはAIも社会進出してきて、理系が役に立つとお話してその通りだなと思いました。私自身、勉強は面白いと思うものもあるので、自分の限界を作らず、やりたいことを人のためにできたら楽しそうだなと思いました。

・とにかく話がおもしろかったです。おもしろい話を交えながら、真剣な話や、これからの将来の話をしてくださったので、真面目に今の現状を受け止めながら聞くことができました。私は今の自分では国公立は無理だと思っていて、私立で頑張ろうかなと思っていただけで、今日のお話を聞いて、今の自分でも頑張り次第でできるんだということに気付くことができました。今日から、能動的な学習ができるようにしていきたいです。

・こんなに「聞いて良かった！！」と思えた話は、今までありませんでした。先生から英語が得意だから英文科というのは将来役立たずであると聞いて、考えを改めました。英語の他にも視野を広げて、将来について考えていきたいと思いました。部活は忙しいけれど、絶対これからは15分はやっていきたいなと思います。上がるベルトコンベアーに乗れるように、時間をうまく使って頑張っていきたいです。